



経済産業省
中国経済産業局「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」

(平成 23 年度補正予算)

学生が企業の魅力を伝える **魅力発信グランプリ開催**

山口大学「チームヤナギヤ」が審査員特別賞を受賞!

平成 24 年 11 月 23 日、勤労感謝の日に広島県立美術館「講堂」において、経済産業省主催の「魅力発信グランプリ」が開催されました。

本大会へは中国地区の 8 大学から全 32 チーム（映像チーム含む）が参加し、ヤナギヤを発表した山口大学の「チームヤナギヤ」は審査員特別賞に輝きました。

<魅力発信グランプリとは>

経済産業省では、中小企業の経営力強化を図るため、地域で学んだ大学生等を地域において円滑に採用でき、かつ定着させるための自立的な仕組みを整備することで、中小企業が継続的に若手人材を確保し、中核人材として育成していくことを目的として、「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」（平成 23 年度補正予算）を実施されています。

中国地域においては、岡山県中小企業団体中央会（活動エリア：岡山県／14 大学参加）と社団法人中国地域ニュービジネス協議会（活動エリア：鳥取県、島根県、広島県及び山口県／21 大学参加）が本補助事業の採択を受け事業を実施しています。

そこで、このたび中国地域ニュービジネス協議会により事業の一環として「魅力発信グランプリ」が開催されたものです。

取材の様子は前回の Willow10 月号でお伝えしましたが、学生が主に夏休みを利用して地元中小企業を数日間チームで訪問し、経営者や従業員のインタビューを行った上で、取材先企業の魅力を取りまとめたもので、学生・大学関係者・取材先企業関係者等で埋め尽くされた熱気ムンムの会場で発表が行われコンテスト形式にて審査されました。

また、当日はコンテストとは別に取材成果を映像（動画）としてまとめた学生チームの DVD 放映も行われました。

当日は午前 10 時からの学生チーム発表から、映像チーム DVD 放映、表彰式・記念撮影と、終わってみれば夕方の 6 時で、長丁場にもかかわらず皆元気に発表を終え、記念撮影も無事終了しました。

学生の目線で企業の魅力を引き出して頂き、本当に感謝感激でした。定められた少ない時間の中でどのチームもよく企業の魅力をまとめ上げ、参加されていた企業のご担当者様も営業ツールに「この発表データをそのまま下さい」コメントされていました。



審査員特別賞を受賞した山口大学「チームヤナギヤ」
(左から) 山名由美さん、田原佐紀さん、森野由加さん

最優秀賞は山口大学・広島修道大学混成チームによる「株式会社 HIVEC」の発表でした。(ちなみに、最優秀賞 1、優秀賞 2、審査員特別賞 3 でした。*審査員は 3 名：経産省、帝国データバンク、テレビ新広島より各 1 名です)

発表大学：鳥取環境大学（鳥取市）、山口大学（山口市）、
県立広島大学（広島市南区）、広島修道大学（広島市安佐南区）、
広島市立大学（広島市安佐南区）、比治山大学（広島市東区）、
広島工業大学（広島市佐伯区）、安田女子大学（広島市安佐南区）
【以上 8 大学（順不同）※全 32 チーム（映像チーム含む）】

発表企業：株式会社コシバ、ヒロコン株式会社、株式会社ナガ・ツキ、
株式会社ヤナギヤ、カワノ工業株式会社、株式会社東洋高圧、
株式会社ハーストリープラス、株式会社フジマ、プラザ広島株式会社、
巣守金属工業株式会社、株式会社弘法、株式会社 H I V E C、株
式会社データホライズン、菱光産業株式会社、株式会社山豊、デリカ
ウイング株式会社、株式会社酒商山田、株式会社シグマ、株式会社や
まだ屋、株式会社今西製作所、株式会社小田原ハウジング、株式会社
アイگران、大昌工業株式会社、有限会社瀬戸鉄工、株式会社 H R D、
株式会社コーポレーションパルスター、株式会社多機能フィルター、
アオイ化学工業株式会社、
株式会社ケミカル山本、株式会社中国警備保障、株式会社かわの、株
式会社アイ・コミュニケーション【以上 32 社（順不同）】